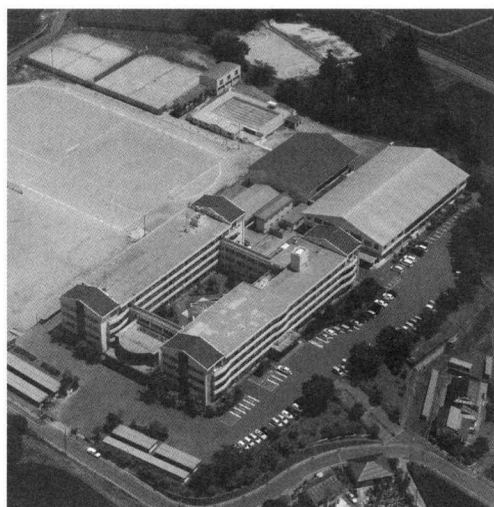


# 県立 清陵情報高等学校



校章  
〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-16  
☎0248(72) 1515(代)  
https://seiyoinho-h.scs.ed.jp/  
校長/小針 幸雄  
教職員数 284

生徒数 2606 (男子410、女子196)  
情報電子科 一年 三四 二年 三九 三年 二七  
電子機械科 一年 七四 二年 六〇 三年 五六  
情報処理科 一年 八一 二年 六八 三年 七八  
情報会計科 一年 三一 二年 二六 三年 三二  
校章由来 青色の部分は、阿武隈の清流を、緑色の部分は周辺に見られる丘陵を表している。また、橙色の四角と楕円形の部分は情報教育を象徴する「電子とその運動の軌跡」を表し、さらには、4学科が置かれていることを意味している。



## 校歌 宇宙の奥の宇宙まで

作詞/宗 左近  
作曲/三善 晃  
一、ここ 曙の湧きでる丘清陵 目をあげて  
きみとほく きみとほく 光と光  
涙のなかからもきらめかねばならない  
若い稲妻 ゆんゆん  
ああ 何のために人間はいるのか  
発信しよう 激しい愛を  
青さのむこう 星の空の星にまで  
発信ゆんゆん 発信ゆんゆん 発信ゆんゆん  
光と光

## 沿革

昭和63年 校章・制服・学年章・青春歌1を公表  
平成元年 開校式、第一回入学式 校訓制定  
平成2年 夏季制服の制定  
平成3年 校歌制定記念発表会、校舎落成記念式典  
平成4年 第一回卒業証書授与式  
平成5年 「県北特定研究」人間としての在り方生き方  
平成7年 第二体育館竣工  
平成8年 第67回選抜高校野球全国大会出場  
平成9年 文部省マルチメディア活用方法研究開発実  
践協力校指定  
平成10年 創立十周年記念式典、トレーニング室完成  
校内LAN構築  
平成11年 文部省・教科「情報」研究開発指定  
平成17年 文部省「IT人材育成プロジェクト」研究  
指定  
平成18年 新制服の制定  
平成29年 創立三十周年記念式典挙行政

## 学校概要

校訓「英知二和」「創造」のもと、県中地区の職業教育推進校として情報の学びを入れた、工業科(情報電子科、電子機械科)と商業科(情報処理科、情報会計科)を併置する専門高校である。情報を中心とした知識・技術を習得し、それを活用できる高い専門性や学力を身に付けた、地域産業を支える人材を育成する役割を担っている。また、情報活用能力の向上を図るための地域企業等と連携した工業・商業教育の実践に加え、情報科目を中心とした教育とICT機器を活用した教育の実践により、生徒一人一人の輝かしい未来を応援する学校である。

校地面積 五七、七七四㎡  
建物面積 一五、五六三・〇六㎡

## 行事

6月進路講話、10月校内スポーツ大会・修学旅行・芸術教室、11月清陵祭・ゆんゆんフェスティバル、2月課題研究発表会

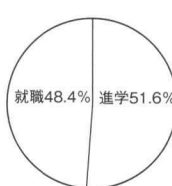
校風 本校は、高度情報化社会の中で活躍できる、人間性豊かな人材を育てることを目的としている。したがって、開校の理念を踏まえながら、新しい時代に立ち向かう生徒一人ひとりが、21世紀における平和で豊かな国家・社会の有為な形成者として、共生と自立を目指し、知性・情操・創造性に溢れ、勤労と責任を尊び、心身共に健全な人間となるように、勉強と部活動に励み、明るく元気な高校生生活を送っています。

## 部活動の状況

運動部 野球、サッカー、卓球、ソフトテニス、テニス、陸上、バスケ、バレーボール、ハンドボール、バドミントン、ハンドボール、水泳、空手、山岳  
文化部 吹奏楽、合唱、囲碁将棋、情報通信、ワープロ、商業研究、茶道、華道、科学、美術、文芸、

## メカトロ、写真

部活動の状況令和5年度陸上競技部 東北新人男子やり投げ7位、水泳部 県新人大会 男子100m平泳ぎ2位、東北大会出場、空手道部 県新人大会団体組2位、東北大会出場、情報通信部 全国高校ロボット競技大会5位 技術奨励賞、取調賞受賞、メカトロ部 県高校生ものづくりコンテスト2023機械系溶接作業部門個人優勝、文芸部 全日本学生・ジュニア短歌大会 毎日新聞社賞受賞、商業研究部 全国高校情報処理競技大会出場



進学・就職状況(令和五年三月卒業)  
●主な進学先(人数)  
国立大(2) 会津大、岩手県立大  
私立大(35) 日本工科大学16、郡山女子大2、亜細亜大2、福島学院大、医療創生大、東北学院大、日本工業大、千葉工業大、千葉商科大、東京電機大、拓殖大、仙台大、京都精華大  
短大(7) 会津大短、郡山女子短6  
各種専門学校(70) テクノアカデミー郡山6、公立岩瀬病院付属高等看護3、国際情報工科自動車大学校13、ケイセイビジネス公務員カレッジ9、他  
●主な就職先(県内100名、県外7名)  
AGCエレクトロニクス、郡山ヒロセ電機、DNPテクノバック、日東紡績、日本工営パワー&デジタル事業本部、京セラ福島郡山工場、小松製作所、白河オリパス、信越化学工業 住友ゴム工業 東北アンリツ、デンソー福島、東北村田製作所、パナソニックインダストリー、アサカ理研、黒龍堂、三進金属工業、ダイハツ福島、ニテック、総合南東北病院、ベストファーム、うすい百貨店、東部ガス、ヨークベニマル

●全生徒の主な出身中学校(5年度)(内新入生数)  
一、須賀川二中学校10名(4)、安積中学校49名(18)  
二、郡山七中学校40名(13) 四、安積二中学校36名(11)  
三、西袋中学校35名(9) 六、須賀川三中学校34名(12)  
五、鏡石中学校34名(17) 八、仁井田中学校29名(12)  
六、鏡石中学校23名(11) 十、小原田中学校20名(6)  
九、須賀川中学校23名(11) 十、小原田中学校20名(6)

●学校をとりまく環境 本校は、阿武隈川の清流と阿武隈山系の峰々を一望できる丘陵に建っている。JR須賀川駅から学校まで約35km、国道4号線より0.8kmの所にあり、緑豊かな学業に最適な環境である。

## エポック

21世紀の高度情報通信社会にむけて時代を担う人材を育成するため、情報教育の推進モデル校として昭和63年に設立された学校である。校内には、パソコンが300台あり、すべてのパソコンが、校内ネットワークに接続されている。これらの充実した情報設備により、情報技術や情報処理に関する特色ある専門教育を展開している。

東北最大級の専門学校グループ

なりたい自分になる

FSG COLLEGE LEAGUE

学校法人 国際総合学園 FSGカレッジリーグ

〒963-8811 福島県郡山市方八町2-4-21 TEL.024-954-5515 FAX.024-954-5536 https://www.fsg-college.jp

FSGカレッジリーグは、福島で学び、地元で働き、心穏やかに健康で、生きがいや喜びを感じながら暮らしていける福島を目指します。

専門課程(2年制) 応用課程(2年制)

生産機械技術科/電気エネルギー制御科 生産機械システム技術科/生産電気システム技術科  
電子情報技術科/住居環境科 生産電子情報システム技術科/建築施工システム技術科

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部

東北職業能力開発大学校

〒987-2223 宮城県栗原市築館字茨状土橋26 TEL.0228-22-6614 https://www.3jeed.go.jp/miyagi/college/